

第1回松江市街地内水対策検討会 議事概要

【日 時】平成20年8月26日(火) 14:00～16:00

【場 所】島根県第2分庁舎 3階 大会議室

【出席者】国土交通省 出雲河川事務所

島根県土木部 河川課、斐伊川・神戸川対策課、松江県土整備事務所

松江市 大橋川治水事業推進課、農林課、土木課、下水道工務課

【内 容】

検討会設置の主旨について

- ・ 国、県、市の各行政機関が参加し、各種懸案事項の解決を図り、松江市街地の総合的な流域対策を進めるための検討会を設置する。(事務局:県)

検討会のスケジュールについて

- ・ 今年度中に2回程度開催し、内水対策計画(案)をまとめる。その際、アドバイザーとして学識経験者を招集し、解析手法等について意見を求める。来年度には朝酌川流域川づくり検討委員会を設置し、河川整備計画の策定を目指す。(事務局:県)

大橋川河川改修事業との調整について

- ・ 斐伊川水系河川整備基本方針、河川整備計画の策定状況を教えてもらいたい。(県)
大橋川改修の各種検討委員会は今年度末には収束する予定。今年度中に斐伊川水系の基本方針の変更を行い、来年度中には整備計画の策定に着手したい。また、朝酌川水系改修計画に関係する大橋川との合流点処理の案件については、地元と現在折衝中。(国交省)

検討方針について

- ・ 中・長期な河川整備計画は理解するが、地元としては当面の対策がどうなるのかを知りたいのでそこを議論したい。(松江市)
今後の検討課題として整備メニューをあげ、実施時期・実施箇所の優先順位をつけたい。(県)

橋南地区内水対策について

- ・ 天神川の内水対策について、水門の設置は了解しているが、内水排除についてはどのように理解すればよいか。(松江市)
大橋川改修計画や下水計画に合わせて内水排除ポンプの必要性を今後検討する必要がある。(県)

橋北地区内水対策について

- ・ 朝酌川全体計画の流量配分は変更するのか。(松江市)
整備計画策定時に検証はするが、基本的な流量配分は変更しないと考えている。(県)
- ・ 全体計画にある内水排除施設の計画容量の残り 10m³/s は、今後変更することがあるのか。

(松江市)

外水位(大橋川)のデータにより検証を行い、場合によっては見直すことも考えられる。なお、本検討会の中で内水解析方法についてアドバイザーの意見を求める予定である。(県)

- ・ 国交省公表の「大橋川改修の具体的内容」に基づいた、松江市街地内水対策は解析モデルまで進行中であるが、3点セット完成時における大橋川の外水位、朝酌川出発水位、合流点位置等の大橋川改修のデータがないと検討できないものがある。(県)

内水対策の検討に必要な作業の中で、大橋川改修関係でクリティカルとなる課題を教えてください。(国交省)

- ・ 北田川水門、手貝水門、京橋川水門の操作については、今後すべて市が管理することになるので早急に操作要領を策定してほしい。(松江市)

H21年度出水期までには決定したい。(県)

- ・ 出水時における北田川水門の塩分濃度調査について、非かんがい期(堀川遊覧船終了後)に水門を開けて濃度を調査する等、次回の検討会に向けて検討していきたい。(県)

黒田地区の浸水被害について

- ・ 河川改修だけでは対応が困難であり、総合的な流域処理、土地利用対策等の検討をお願いしたい。(県)

下水道と関連する内水対策が重要であると考え、下水道事業において比津川の浸水対策シミュレーションを発注する予定。(松江市)

情報提供をお願いしたい。(県)

今後の予定

- ・ 今回の検討会で提案された検討項目について整理し、課題解決に向けて適宜実務者会議等で協議していく

【検討項目】

松江市街地内水解析(橋北・橋南地区)

橋北地区塩分濃度調査、解析

朝酌川河道計画(手貝水門改築検討含む)

次回検討会開催予定:12月